

2 要求のポイント

「確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る」の実現に向けて

◇ 持続可能で安定した暮らしを守る

【確かな暮らしを支える持続可能な地域公共交通の確保】

県民にとって身近な移動手段である地域公共交通の維持・確保を図るため、県有民営方式によるバス車両の導入台数を拡大するとともに、県内公共交通機関のキャッシュレス化を推進するため、地域連携ICカード導入に係る費用を支援します。

◇ 創造的で強靱な産業を育てる

【稼ぐ力とブランド力の向上】

行政が「伝える」広報から県民等が「知りたい」広報に転換するため、共創推進パートナーの専門的な知見を活用しながら広報取組指針等の職員への浸透や個別事業の発信に対する支援等を実施します。

◇ 快適でゆとりのある社会生活を創造する

【デジタルの力を活用した便利で快適な暮らしの実現】

「全国で最も早く『空飛ぶクルマ』を社会実装する山岳県」を実現する土台を作るため、他の都道府県に先駆けて実証飛行を行うとともに、動画コンテンツの作成やイベントの開催など、社会受容性の向上に向けた取組を実施します。

誰もがデジタル化の恩恵を受けられる社会の実現のため、スマートフォンを使用した行政手続き等に関する助言や相談等を行う講習会を開催し、デジタル活用に不安のある高齢者等の支援を行います。

【持続可能な地域づくりの推進】

「地域発 元気づくり支援金」により、市町村や公共的団体等の自主的・主体的な取組を支援するとともに、「地域振興推進費」を活用し、地域振興局長がリーダーシップを発揮して地域課題の解決に取り組みます。また、県民等の新たな発想や問題意識を取り入れ、県予算を共に創り上げるため、県民参加型予算（提案・選定型）を試行的に実施します。

住民が主体となった地域づくり活動の拡大・活性化を図るため、活動の担い手や担い手を支援する人材の育成・確保・活動支援等に取り組むとともに、住民の地域づくりに対する意識の向上や主体的な関わりを促すための環境づくりを行います。

特別豪雪地帯に暮らす住民の命を守り、暮らしを支えるため、屋根等の除雪が実施できない高齢者等の世帯に、住宅除雪支援員を派遣する市町村を支援します。

【本州中央部広域交流圏の形成】

さらなる空港の発展・国際化推進のため、国内外路線の拡大・新規路線の拡充、沖縄とのチャーター便運航促進及び国外とのチャーター便運航再開等に関係団体と連携して取り組むとともに、滑走路端安全区域整備等の空港機能強化を通して安全・安心な空港を目指します。

【移住・交流・多様なかかわりの展開】

コロナ禍における地方回帰の動きを好機と捉え、関係部局や市町村、民間事業者がオール信州の観点で連携し、移住者や二地域居住者を県内に呼び込むため、仕事と暮らしをセットにした情報発信や移住者受入体制の充実に取り組むとともに、都市部住民と県内地域とをつなぐ取組等、様々な分野の取組をパッケージ化して進めます。

信州の豊かな自然を活かした特色ある学びの場を提供し、子どものたくましく生きる力を育むとともに、地域を活性化させるため、「信州自然留学（山村留学）推進協議会」の運営、情報発信の強化などに取り組みます。

長野県河北省友好提携40周年の節目を契機に知事が河北省を訪問し、各種記念行事への参加や今後の友好交流に関する会談を行い、様々な分野における交流を深める機運を醸成します。

◇ 誰もが主体的に学び続けられる社会をつくる

【「共学共創」の地域づくりの推進と生涯を通じた多様な学びの創造】

学びの関係人口を拡大し、多様な学びを創造するため、Learn by Creation NAGANO 実行委員会が主体となって、国内外の学びに触れ、交流を深めるイベント等を開催するとともに、実践活動を推進します。

◇ 総合5か年計画の推進

【総合的な施策の企画・調整】

客観的なデータに基づく政策立案（EBPM）を一層推進するため、職員に対しデータを活用した課題解決の進め方や、分析手法に関する知識・技術の普及を図ります。